

(3) 中学校区で取り組む小中一貫教育

玉名市には6つの中学校があります。玉名市学校規模・配置適正化基本計画を推進する中で、可能な限り小中一体型または併設型の学校づくりを目指します。

しかし、当面は、複数の小学校と中学校が離れて存在するという状況が続きます。そこで、玉名市では下記のような基本方針を定め、どの中学校区においても教職員が協力しながら児童生徒の9年間の育ちを見守り、楽しく充実した学校生活を送ることができるようにします。

- ① 6つの中学校区ごとに、それぞれに「目指す子ども像」を定めます。
- ② 中学校区で、課題解決と目指す子ども像の具現化のための共通実践事項を設け、すべての小学校と中学校が足並みをそろえて「知・徳・体」の指導に取り組みます。
- ③ 中学校区で、9年間を見通した継続的な学習指導・生徒指導、特別支援教育を行います。
- ④ 中学校区で、小中学校教職員の合同研修・会議を行います。
- ⑤ 中学校区で、小学校間及び小中学校間の児童生徒等の交流を充実させます。



② 郷土玉名への誇りを胸に国際社会を生き抜く子どもを育てるために

義務教育9年間を貫く、特色ある学習活動を導入します。

〔玉名学〕 すべての小中学校で教育課程特例校の指定を受け、実践します

《目指す教育》

- 1 礼節を重んじると同時に、基本的な生活習慣を身に付けさせるための教育
- 2 日本や玉名の伝統文化を守り育てるための教育
- 3 国際的知性を身に付けさせるための教育

《子どもたちに身に付けさせたい資質・能力》

- 1 社会性及び道徳性
- 2 伝統や文化を大切にしようとする心
- 3 国際社会の中で自立していける力



《具体的内容…7つの大きな柱》

- 1 礼節、道義、規範
- 2 基本的な生活習慣の定着
- 3 玉名の自然と産業
- 4 玉名の歴史と伝統文化
- 5 日本の伝統文化
- 6 国際人としての知性
- 7 自己の生き方

『玉名学』は、小学校1年生から中学校3年生まで系統的に学習していきます。そして、これらの学習をとおして、生まれ育った玉名への誇り、日本人としての尊厳、国際社会を生き抜く力をもつ子どもたちを育てていきたいと考えています。そのために、独自のテキスト「玉名学礼節」「玉名学探究」「玉名学日本語」を準備しています。